

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成30年1月30日 |
| 【会社名】 | 株式会社ブイキューブ |
| 【英訳名】 | V-cube, Inc. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 間下 直晃 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都目黒区上目黒二丁目1番1号 |
| 【電話番号】 | 03-5768-3111(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役CFO 大川 成儀 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都目黒区上目黒二丁目1番1号 |
| 【電話番号】 | 03-5768-3111(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役CFO 大川 成儀 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日
平成30年1月29日

2. 当該事象の内容

当社が現在の事業の状況及び今後の業績見通しを勘案し、将来のコスト削減を目指して行った構造改革により、将来の収益性が下落したソフトウェア及び関連する子会社株式等について、平成29年12月期の個別決算及び連結決算において特別損失を計上するものであります。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成29年12月期の個別決算において3,777百万円、連結決算において1,614百万円を特別損失として計上いたします。

個別

| | |
|----------|----------|
| 子会社株式評価損 | 3,561百万円 |
| 減損損失 | 100百万円 |
| 構造改革費用 | 60百万円 |
| 子会社株式売却損 | 56百万円 |

連結

| | |
|----------|----------|
| 子会社株式売却損 | 1,116百万円 |
| 減損損失 | 438百万円 |
| 構造改革費用 | 60百万円 |

以 上